

コースNo.91 ひょうたん島から東名遺跡、取り巻くお宮を探して

起点

ひょうたん島公園 ㊦

約7キロ

見所

四季の花、水利の工夫、広い空

注意点

途中道路工事多し（ルートは取材時、工事完了後は短縮可）

コース概略

- ①公園東側の道路をクリークに沿って歩く 季節の花愛でて
- ②象の鼻、天狗の鼻、水神様、田の神様がお出迎え
- ③天満神社
- ④二十三夜塔
- ⑤養父神社
- ⑥宗善寺
- ⑦中田公民館 弘法大師
- ⑧高木瀬ふれあい公園㊦ ここをカットすれば800m減る
- ⑨西湊天満神社
- ⑩妙常寺
- ⑪天満宮
- ⑫ひょうたん島公園西の道路を南下（足踏み水車、馬洗場など）
- ⑬ゴール



ひょうたん島



①



②像の鼻・天狗の鼻



成安公功績碑



愛らしい田の神様
鹿兒島出身



普段の水神様



右のボタンを押すと



噴水のサービス



突き当り左



右へ先に社が



③ 直進



道なりに



右へ



この敷地内に



一対の六地藏



④



最初の角を右へ曲がる



⑤



西に一直線



弘法大師と観音様
オレンジの南



ながせの先を左へ



ここにも二十三夜塔



⑥学校跡地碑



突き当り左へ



⑦狛犬が・・・



右へ400m



⑧



南東の角を左（東）

青木熊吉（1864年から1939年）副島源一郎と共に精煉舎業務を引き継ぎ各種のガラスを製造。洪水被害の多かった多布施川の橋



工事期間は右へ完了後は直進（点線部分）



住宅地2つ目の路地を左



一旦左へ



⑨



東へ



大きい道を左へ



上村病院手前



⑩



⑪



ひょうたん島の花

兵庫町の由来・・・成富兵庫から兵庫町の名前があることは良く知られたことです。現地案内板によると、明治22年に当時の、瓦町村・若宮村・澁村・藤木村・西澁村（東高木村の一部）が合併してできたとあります。現地の案内板でその業績をご確認ください

二十三日塔信仰・・・月待信仰の中でも全国的に1番多いのが二十三日ということです。三夜待ちで夜通し飲むこともあったようですが、二十三日に出てくる悪霊が悪さをしないように見張る意味も